

別紙 1 年間を見通したいじめ防止指導計画について

いじめの未然防止や早期発見のために、学校全体で組織的、計画的に取り組むために、年度当初に組織体制を整えると同時に、年間の計画を立てて、学校全体でいじめの問題に取り組めます。

	項 目	時 期	
いじめ防止のための措置	児童が主体的に取り組む活動	・ 春の遠足（1年～4年生）	6月
		・ 秋の遠足	11月
		・ 小中合同あいさつ運動	4月、11月、10月、1月
		・ 異学年交流会の実施（1年生を迎える会・みんなで遊ぼう集会、お別れ遠足など）	5月、7月、12月、3月
		・ 学級会での話し合い活動の実施	年間通じて
		・ 縦割り清掃活動の実施	年間通じて
		・ ボランティア活動の推進（朝のボランティア活動）	年間通じて
	教職員が主体となった活動	・ 一人一人の実態に応じたわかる授業の展開	年間を通じて
		・ 人権教育研修会の実施（年3回）	6月、8月、12月
		・ 人権教育に関する授業研究会の実施	12月
		・ 年数回のソーシャルスキルトレーニング授業の実施	各学期1～2回
		・ P T A総会での学校の方針説明	4月下旬
		・ 学校HPを活用したいじめ対策の公開	随時
		・ 学校公開（オープンスクール）の実施	10月
	・ 保護者を対象とした研修会の開催	8月	
いじめの早期発見の措置	○児童が発する具体的なサインの作成と共有 ※別紙2、3参照	通年	
	○教育相談週間の設定	5月、7月、10月、12月、2月	
	○「なやみアンケート」の実施	5月、7月、10月、12月、2月	
	○スマイル委員会での情報の共有	毎月	
	○進級時の情報の確実な引き継ぎ	3月	
	○過去のいじめ事例の蓄積	通年	

※ 計画を作成するに当たっては、教職員の研修や児童への指導、地域や保護者との連携などに留意し、総合的にいじめ対策を推進していきます。

別紙 2

1 いじめられた児童のサイン

いじめられた児童は自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で児童を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場 面	サ イ ン
登校時 朝の会	<ul style="list-style-type: none">○ 遅刻・欠席が増える。※理由が明確でない○ 教職員と視線が合わず、うつむいている。○ 体調不良を訴える。○ 提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。○ 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	<ul style="list-style-type: none">○ 保健室・トイレに行く回数が増える。○ 教材等の忘れ物が目立つ。○ 机周りが散乱している。○ 学級の友達から冷笑される。からかわれる。○ 教科書・ノートに汚れがある。○ グループ活動で命令をされている。不公平な作業をさせられている。
休み時間等	<ul style="list-style-type: none">○ 給食にいたずらをされる。○ 用のない場所にいることが多い。○ ふざけ合っているが表情がさえない。○ 衣服の汚れ等がある。○ ひとりぼっちでいることが多い。
放課後等	<ul style="list-style-type: none">○ 慌てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。○ 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされたりする。○ 一人で当番の仕事をさせられている。○ 保健室にいきたがる。○ ひとりぼっちで帰ることが多い。

2 いじめた児童のサイン

いじめた児童がいることに気が付いたら、積極的に児童の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
<ul style="list-style-type: none">○ 教室等で特定の仲間だけ集まり、ひそひそ話をしている。○ ある児童にだけ、周囲が異常に気を遣っている。○ 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。○ 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の児童がいる。

別紙 3

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サイン

- 嫌なあだ名が聞こえる。
- 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。
- 何か起こると特定の児童の名前が出る。
- 筆記用具等の貸し借りが多い。
- 壁等にいたずら、落書きがある。
- 机や椅子、教材等が乱雑になっている。

2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サイン

- 学校や友人のことを話さなくなる。
- 友人やクラスの不平・不満を口にすることが多くなる。
- 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。
- 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。
- 電話におびえる。
- 不審な電話がある。
- 遊ぶ友達が急に変わる。
- 部屋に閉じこもったり、家から出なかったりする。
- 理由のはっきりしない衣服の汚れがある。
- 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。
- 登校時刻になると体調不良を訴える。
- 食欲不振・不眠を訴える。
- 学習時間が減る。
- 成績が下がる。
- 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。
- 自転車がよくパンクする。
- 家庭の品物、金銭がなくなる。
- 大きな額の金銭を欲しがる。

